

S-1による胃癌術後補助化学療法患者に対する成分栄養剤 (エレンタール)の有用性に関する第II相臨床試験(OGSG1108)の追加観察研究【OGSG1108 Follow】

1. 研究の対象

2012年2月8日～2015年7月24日に「S-1による胃癌術後補助化学療法患者に対する成分栄養剤(エレンタール)の有用性に関する第II相臨床試験」に参加された方

2. 研究目的・方法

研究目的：「S-1による胃癌術後補助化学療法患者に対する成分栄養剤(エレンタール)の有用性に関する第II相臨床試験」における長期治療成績(全生存期間)の評価、および、エレンタール受容性の予測因子を探索する。

研究方法：対象とする臨床試験登録症例の予後等を調査する。

研究実施期間：研究許可日～2024年9月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、治療歴、手術日、術式、病期、血液検査結果、病理検査結果
エレンタールコンプライアンス、S-1治療コース数、全生存期間など

4. 外部への試料・情報の提供

研究事務局への情報の提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。
なお、提供される情報は匿名化され、対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織・研究責任者

研究代表者

市立豊中病院 今村 博司

研究事務局

大阪国際がんセンター 柳本 喜智

研究責任者

八尾市立病院 益澤 徹

大阪急性期・総合医療センター 本告 正明

市立東大阪医療センター 松山 仁

市立豊中病院 今村 博司

堺市立総合医療センター 川端 良平
関西医科大学附属病院 井上 健太郎
医学研究所北野病院 上田 修吾
JCHO 大阪病院(大阪厚生年金病院) 出村 公一
JCHO 星ヶ丘医療センター 永井 健一
日本生命病院 川田 純司
大阪医療センター 竹野 淳
市立貝塚病院 高山 治
大阪警察病院 西川 和宏
大阪国際がんセンター 大森 健
西宮市立中央病院 足立 真一

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：

大阪国際がんセンター 消化器外科 大森健
〒541-8567 住所 大阪府大阪市中央区大手前 3-1-69
Tel 06-6945-1181

研究代表者：

市立豊中病院 消化器外科 今村 博司
〒 560-8565 大阪府豊中市柴原町 4-14-1
Tel : 06-6843-0101